

提出日：平成 22 年 6 月 18 日

提出者：川口晋平

佐野作業報告

概要

場所：東京農工大学フィールドミュージアム唐沢山の K2-4 流域

日時：平成 22 年 6 月 18 日（水） 9:30～17:30

天候：晴れのち曇りのち雨

メンバ：加藤弘亮さん、鄭さん（福島研）、川口晋平

はじめに

今回は栃木サイト K2-4 流域において、主にテンシオメータ・サクシオンライシメータの設置を行ってきました。以下に内容を報告いたします。

テンシオメータの設置に関して

前回設置したテンシオメータ（湧水点付近：10cm, 30cm, 斜面中腹：50cm, 100cm）に引き続き、今回は前回設置できなかったテンシオメータ（斜面中腹：150cm, 200cm, 井戸付近：50cm, 100cm, 140cm, 180cm）の設置作業を行い、全て完了しました。基本的に穴を掘る作業は検土丈（直径約 26mm）で行い、ポーラスカップの部分を考慮して最後の数センチメートルは貫入試験機であけました。ただし今日設置した分に関しましては水をまだ入れていません。またロガーのバッテリーが切れているものもあり、次回充電 or 別のバッテリーを改めて取り付ける予定です。

サクシオンライシメータの設置に関して

サクシオンライシメータ（湧水点付近：10cm, 30cm, 斜面中腹：10cm, 50cm, 100cm, 150cm, 200cm, 井戸付近：50cm, 100cm, 140cm, 180cm）の設置も全て今日の作業で完了いたしました。基本的にテンシオメータと同様に検土丈で穴をあけ、最後の数センチメートルは貫入試験機であけました。浅い深度のものはオーガー（直径約 18mm）で穴をあけ設置しました。また設置した全てのサクシオンライシメータに三方コック付きシリンジを取り付け、減圧をかけてきました。

その他

ロガーとソーラーパネル、テンシオメータをつなぐ配線にネズミ等によるかじり防止用のホースを加藤さんに取り付けていただきました。

おわりに

今回の作業で終わらなかったテンシオメータに関連するものの調整は次回に行います。また、今回も井戸の正確な深さを測ることができなかったため、こちらも次回に行います。

サクシヨンライシメータのおおよその設置位置

※今回は写真を1枚も撮ることができなかつたため、前回のテンシオメータ設置時に撮影した写真におおよその位置を示させていただきました。



写真 1 湧水点付近のサクシヨンライシメータ設置位置



写真 2 斜面中腹のサクションライシメータ設置位置



写真 3 井戸付近のサクションライシメータ設置位置